## **EUROPEAN PATENT OFFICE**

#### **Patent Abstracts of Japan**

PUBLICATION NUMBER

58207184

**PUBLICATION DATE** 

02-12-83

APPLICATION DATE

27-05-82

APPLICATION NUMBER

57090352

APPLICANT:

RICOH CO LTD;

INVENTOR:

TSUBAKI MASAMITSU;

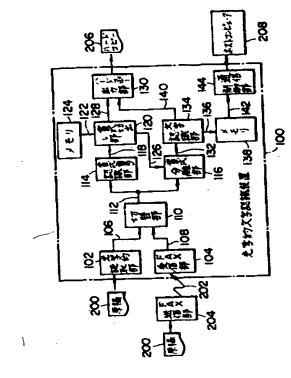
INT.CL.

G06K 9/62

TITLE

RECORDING INFORMATION

**RECOGNIZER** 



ABSTRACT:

PURPOSE: To delete the parts corresponding to the picture information of input characters, etc. and the typical information read out of a memory and to perform the recognizing process with the rest information, by providing a memory to store the typical information of characters, etc.

CONSTITUTION: The input signals of an original 20 sent from an optical reading part 102 or an FAX receiving part 104 are impressed to a format number recognizing part 114 and a format separating part 116 from a switching part 110. The part 114 recognizes the format number displayed at a prescribed position on the original 200 and stores it to a memory 124 via a format segmenting part 120. The part 116 deletes the picture information corresponding to the format out of the picture information on the original 200. A character recognizing part 134 recognizes the remaining picture information and supplies the result of recognition to a hard copy output part 130 or a memory 138. As a result, the conventional drop-out colors are eliminated to reduce the price of the format.

COPYRIGHT: (C)1983,JPO&Japio

#### (9 日本国特許庁 (JP)

① 特許出願公開

### ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭58-207184

⑤ Int. Cl.³
G 06 K 9/62

識別記号

庁内整理番号 6619-5B 砂公開 昭和58年(1983)12月2日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 4 頁)

#### **匈記録情報認識装置**

20特

願 昭57-90352

**②出** 

願 昭57(1982)5月27日

仍発 明 者

者 椿正光

東京都大田区中馬込1丁目3番

6 号株式会社リコー内

⑪出 願 人 株式会社リコー

東京都大田区中馬込1丁目3番

6 号

⑩代 理 人 弁理士 香取孝雄

₽.

明 細 看

1. 発明の名称

記録情報認識装置

2. 特許請求の範囲

文字を含む画情報を入力する入力回路と、 定型的な画情報を格納するメモリと、

的記入力回路に入力された面情報に含まれる 定型的な部分を識別し、該敵別した部分に相当 する定型的な画情報を前記メモリから読み出す 敵別回路と、

的記識別回路が放メモリから競み出した定型的な画情報を前記入力回路に入力された画情報から除去する分離同路と、

設分離回路によって定型的な画情報を除去された残りの画情報について認識処理を行なう認識回路とを含むことを特徴とする記録情報認識装置。

3. 発明の詳細な説明

本発明は記録情報認識装置、とくに、帳別などの原稿に記録された得式などの定型的情報以

外の実体的な情報を認識する記録情報認識装置 に関するものである。

しかし、書式を特別にドロップアウトカラーで印刷することは書式自体の単価を増大させる。 光学的競取装置に感応しない色のインクで印刷された書式は一般に、人間にとっても視認し難いものがあり、これによって書式取扱い上の不便やミスを招くことが多い。一般に、ドロップ

#### 特開昭58-207184(2)

アゥトカラーは脱取装置の根種に固有であるので、 機種に応じて書式を準備しなければならない。 大多数の機種に共用できるドロップアウトカラーは一般に人間にとっても視認し難い色である。

また、従来のシステムではこのようにドロップアウトカラーの書式についての画情報は入力されていないので、文字認識装置からその書式を含む原稿全体のハードコピーを出力することはできない不便がある。

本発明は、とのようなドロップアウトカラーを使用せず通常のインクで印刷された書式を含む原稿が使用でき、しかもそのような定型的情報は除外して認識処理を高速かつ正確に行なうととのできる記録情報認識装置を提供することを目的とする。

との目的は次のような本発明による記録情報 認識装置によって達成される。すなわちこの装 置は、文字を含む適情報を入力する入力回路と、 定型的な適情報を格納するメモリと、入力回路

である。光学的読取部102、 ならびに FAX 受信部104 および FAX 送信部20 4 は原稿 200 の画情報の入力 限様を例示したものであって、 必らずしもこれらをすべて傭 えていなければならないものではない。また、たとえば磁気ディスクなどの大容量配爆媒体から原稿200に含まれる画情報を入力するように構成してもよい。

原稿 2 0 0 は、 書式や注意事項などの定型的情報とそれ以外の伝達内容をなす実体的情報の 双方が通常のインクで記録されているものを使用できる。 書式の所定の個所に書式の識別表示たとえば書式番号などを表示しておくことが望ましい。

光学的説取部102の出力106かよびFAX受信部104の出力108は切替部110に接続され、切替部110は両入力106かよび108の信号レベルを揃えるレベル変換回路である。その出力112は書式番号認敵部114かよび書式分離部116に接続されている。前者は、原稿200の所定の位置に表示されてい

に入力された画情報に含まれる定型的な部分を 識別し、 該識別した部分に相当する定型的な部分 情報をメモリから読み出す識別回路と、 職別 路がメモリから読み出した定型的な画情報を 力回路に入力された画情報から除去する分離 の路によって定型的な画情報を された残りの画情報について認識処理を行なり 認識回路とを含むものである。

次に旅付図面を参照して本発明による記録情報認識装置の実施例を詳細に説明する。

図に示すように、 光学的文字認識装置 1 0 0 は、 光学的文字認識装置 1 0 0 は、 紀録情報の入力部として光学的読取部 102 なよびファクシミリ(FAX)受信部 1 0 4 を走力する。光学的読み取り、 原稿 @ の各面素に つって 光学的に読み取り、 原稿 @ の各面素に 対応する 電気信号を信号線 1 0 6 に出力する 信息 で なる で スス 受信部 1 0 4 は 送信回線 2 0 2 を介して 遠隔の FAX 送信部から 信 された 原稿 2 0 0 の 画情報を 受信する 受信 を

る書式の認別表示、すなわち書式番号を識別する認識回路であり、その出力118は審式切出し部120に接続されている。なお書式番号総識部114は、書式番号の代りに書式自体(パターン)を認識するものであってもよい。

書式分離部118は、切替部110の出力112から与えられる原稿200の適情報から、

書式切出し部120がメモリ124からフェッチしたその原稿200の書式に対応する画情報を除去して残りの画情報(すなわち、これが実体的情報になる)を出力132に出力する演算装置である。その出力132は文字認識部134に接続されている。

録を行なりことができる。これは通常頻繁に使用されないよりな書式の登録に有効に利用できる。常時使用する書式はメモリ124にあらかじめ固定的に格納しておいてもよい。

爽体的情報の記録された原稿を入力して文字 起職を行なり認識モードでは、原稿200の面 情報が光学的脱取部 1 0 2 または FAX 受信部 104から入力されると、切替部110を経由 して客式番号路威部114および書式分離部 118に転送される。 各式番号認識部114で はその適情報に含まれる書式番号を識別して、 養式切出し部120にこれを伝える。切出し部 120はこの雷式番号に基づいてメモリ124 にアクセスし、それに対応する書式の画情報 (ペターン)を読み出し、データ級126を介 して 暫式分離部 1 1 8 に 転送する。 分離部 118 では切替部110からの入力112の画情報か ら入力126の書式に対応する画情報を取り除 き、残りの実体的情報のみを文字認識部134 に転送する。したがって文字認識部134では、 利用できる。

本実施例ではメモリ138のデータ出力142 は通信制御部144を介して、たとえばホストコンピュータ208などの利用装置に接続してもよい。通信制御部144はホストコンピュータ208との接続インタフェース形態に適合しこた信号形式でメモリ138から認識済の文字情報を読み出して変調し、ホストコンピュータ208に転送する装置である。

書式の登録、すなわち書式や注意事項などでした。 定型的情報をメモリ124に書き込むを記録録をといる。 定型のは、ことができる。これ原稿200と 原稿を使用することがに記載はPAX 受信がした。 をその書式番号とともに記載はPAX 受信が104 から認識装置100に入力すると、登録をモード では、ようなとの書式番号に対する。 を経式番号となる。 を経式番号になる。 を経てよる。 を経てよる。 を経てまれる。 を経える。 を経式番号にして新たな書式の登録される。 をとして新たな書式の登録を表している。 を経式を見にして新たな書式の登録を表している。

本祭明による記録情報認識装置はこのように構成したことにより、ドロップアクトカラーを用いず通常のインクで書式などの定型的情報を配載した原稿を使用することができ、しかもとのような定型的情報を除去して実体的情報をこついて、高速かつ正確な文字認識が実現できる。また、定型的情報を含むハードコピー出力も得る

A 4

ととができる。さらに、 特殊な書式の原稿についてもその書式のみを記載した原稿によってその背式を登録させることができるので、 簡単な操作で使用可能な書式の融通性が高い。 したがって書式自体もドロップアウトカラーによる制約がなく、 哲式の価格を低波させることができる。

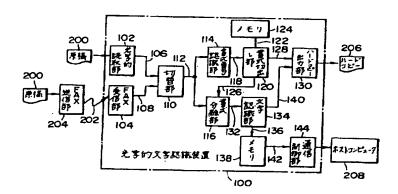
#### 4. 図面の簡単な説明

図は本発明による記録情報認識装置の実施例を示すプロック図である。

#### 主要部分の符号の説明

- 102 … 光学的競取部
- 1 0 4 ··· FAX 受信部
- 114… 曹式番号認識部
- 1 1 6 … 售式分離部
- 1 2 0 … 書式切出し部
- 124 ... メモリ
- 1 3 4 … 文字認識部

特許出願人 株式会社 リ コ ー



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**□** OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.